



市P連だより

白山

第13号

発行日
3月5日

発行所／白山市PTA連合会
白山市古城町2番地
TEL:076-276-8040
印 刷／能登印刷株



PTAは、みんなの“笑顔”的会

白山市PTA連合会

会長 木村 源一

はじめに、東日本大震災に際し、会員の皆さんから多額の義援金をお寄せいただき、また被災地児童生徒のホームステイ事業では多数のご支援等をいただきましたことに心よりお礼申しあげます。

皆さんの温かい気持ちに触れ、感謝の気持ちでいっぱいです。しかし復旧復興にはまだまだ相当の時間を要し、支援活動は続ければなりません。今後も会員皆さんのご協力をお願いいたします。

PTAの活動は、子どもたちの豊かな成長のためにあります。しかし、それと同時に皆さん自身のための活動もあります。PTAは、参加した皆さんが高い友人や仲間を作り、それぞれの“想い”や“笑顔”を子どものために家庭やそれぞれの学校へ持ち帰ることができる会です。

PTAは、みんなが笑顔になれる“笑顔”的会です。

忙しい日々でしょうが、ちょっと時間を作つてPTA活動に参加してみませんか。そして、となりの人やお世話役に話しかけてみてください。そこにはすてきな出会いがあります。すてきな笑顔があります。

PTA、おもしろいですよ！

携帯、いじめなどについて本音で語り合いました。どの事業においても、皆さん終了後も笑顔で語り合っていたのが印象的でした。

子どもたちに伝えて頂きました。

「昨年11月」「豊かな心をはぐくむロータ活動」として、アオイオーラン演奏家の劉薇さんをお招きして音楽会を実施しました。全校生徒のほか保護者約40名の参加で、本物の音色にふれるという素晴らしい機会をされました。また、毎回毎回コソコソと努力する事が夢の実現につながることを

平成23年度白山市PTA連合会「豊かな心を育むPTA活動推進事業」実施報告

鶴来中学校PTA

グリーンカーテンで育む
鶴中親子の絆

一階技術教室前、玄関横、体育館前にゴーヤ苗を植え、生徒・保護者・学校で水まきを分担し、グリーンカーテンを育てました。ゴーヤの植える時期が遅かつたためか予定の収穫量が得られず、調理・試食には至りませんでしたが、この事業を通して、自然環境に興味を持ち、協力することの大切さを学ぶ事ができました。



広陽小学校PTA

30周年記念 手形アート

広陽小学校では、今年創立30周年を迎えました。実行委員会を立ち上げ、創立30周年という年に、『広陽つっこだつた』という心と形にのこる全校生徒参加のできることは何か?を考え、手形アートを作りました。四季をテーマに子どもの感性のダイナミックに映し出した迫力ある作品となりました。ぜひご覧になつてください。



石川小学校PTA

日曜参観親子音楽鑑賞

11月6日(日)に行われた、休日参観音楽鑑賞において、旅の音楽家丸山祐一郎さん夫婦によるコンサートを開催。自然の中から生まれた世界の民族楽器の音を聴いたり、震災の慰問をされているお一人と一緒に、東北に向け「ふるさとを歌い、みんなで紙飛行機を飛ばしました。生きている喜びを普と共に分かち合えた」時でした。



松任小学校PTA

ヴァイオリニスト劉薇さん
演奏会

「昨年11月」「豊かな心をはぐくむロータ活動」として、アオイオーラン演奏家の劉薇さんをお招きして音楽会を実施しました。全校生徒のほか保護者約40名の参加で、本物の音色にふれるという素晴らしい機会をされました。また、毎回毎回コソコソと努力する事が夢の実現につながることを



平成23年度

12/3 会員交流ボウリング大会

会員交流委員長 山田雄一

12月3日(土)に御経塚グランドボウルでボウリング大会が開催されました。非常に盛り上がったキンボールのチームを基本にボウリングのチーム分けを設定しました。約100名の参加で、ほぼボウリング場を貸切り状態でした。ボウリング場のスタッフもマイクを片手にゲームを盛り上げてくれ、キンボールと同様、非常に盛り上がりました。頼りない交流委員長でしたが、各交流委員や役員が助けてくれて、なんとか交流委員会のメイン事業二つを成し遂げることができました。紙面を借りてお礼を申し上げたいと思います。「ありがとうございました!!」



12/10 家庭教育研修会

ホンネで語ろう!親たちの井戸端会議! 家庭教育委員長 松村圭

家庭教育委員会では、レッツホールつるぎにて、「ホンネで語ろう!親たちの井戸端会議!」を開催しました。分科会では、「家庭での躰」「携帯電話」「交友関係」「学校との関わり」の4つのテーマについて、日ごろ思っていることを思う存分「ホンネ」で語り合うことができ、参加者からは、充実して有意義な会だった。「お茶とお菓子があって話しやすかった」といった声が多く聞かれました。また、初の試みとして、分科会内容をその場でパワーポイントにまとめ、全体会で発表するという取り組みを行いました。他の分科会の内容がよくわかり、参加者それぞれの共通認識ができるなどと思います。ご協力いただきました皆さんに感謝申しあげます。



10/28・29 第67回東海北陸ブロック PTA研究大会愛知大会

東海北陸ブロック研究大会愛知大会が名古屋市で開催され、白山市から19名が参加しました。一日目は学校支援に関しての分科会に、二日目は最近テレビで「尾木ママ」として親しまれている教育評論家の尾木直樹先生の講演会に参加しました。「ダメ!よりもこうしよう」という方向性を与える」「やれなかつたときもほめる、ありのままを受け止める」など、尾木先生の独特な話し口で笑いもあり、和やかな雰囲気の講演でした。参加者は、他PTAの方との情報交換もでき、大変有意義な二日間の研修となりました。



12月 3日 会員交流ボウリング大会

男性の部 優勝 藤本謙(鳥越小)
優勝...木戸口美由紀(蝶屋小)
準優勝...石藏美由紀(蝶屋小)
第3位...吉田由紀子(光野中)

女性の部 優勝...木戸口美由紀(鳥越小)
準優勝...吉田由紀子(光野中)

第3位...吉田由紀子(光野中)

11月 26日 石川県PTA大会

地場産業振興センター 発表校 松陽小学校PTA
56名参加

10月 8日 東海北陸ブロック PTA研究大会愛知大会

市民生活部防災安全課へ
市長生活部防災安全課へ
19名参加

10月 28・29日 県PTA連地区別研究指定発表会

御経塚グランドボウル
91名参加

10月 1日 教育講演会

石川県教育委員会委託事業
「家庭・地域でのいじめ・不登校等対策
事業」

鶴来総合文化会館クレイン
400名参加
講師: 大谷由里子氏

10月 26・27日 日本PTA全国研究大会広島大会

太麿副会長参加
94名参加

7月 15日 市P連だより「白山」第12号発行

白山郷公園体育館
52名参加

7月 2日 会員交流キンボール大会

ホテル日航金沢
優良 菅原小学校PTA
最優秀 松任小学校PTA
河内小学校PTA
蕪城小学校PTA

6月 11日 白山市PTA指導者研修会

鶴来総合文化会館クレイン
87名参加

4月 23日 総会・表彰式・交流会

グランドホテル松任
165名参加

市P連のあゆみ

6/11 白山市PTA指導者研修会

白山市PTA連合会副会長 上田篤

各PTAの会長・副会長・広報担当者を対象に、白山市PTA指導者研修会が開催されました。昨年度の豊かな心を育むPTA活動推進事業実施校5校から活動報告をしていただいた後、4部会(小学校部会A・B、中学校部会、広報部会)に分かれて各学校での活動や問題点などを討議しました。様々な意見が多数飛び交い、たいへん有意義な部会となりました。また広報部会では「市P連広報コンクール」も行われ、今後の広報紙づくりに多いに参考になったと思われます。市P連では、各PTAの繋がりを高めるために、今後もこのような研修の機会を提供していきたいと思います。



4/23 総会・表彰式・交流会

4月23日(土)に平成23年度白山市PTA連合会総会・交流会がグランドホテル松任にて開催されました。参加者全員で『五つの誓い』を唱和し、会長挨拶・来賓祝辞・役員紹介・活動の基本となる第1号議案から第6号議案につき審議・承認され、会の活動に貢献した11名の方が表彰されました。交流会では会員165名が参加し、会員相互の親睦を深めました。



10/1 教育講演会

研修委員長 車多一成

10月1日土曜日、鶴来総合文化会館クレインにて教育講演会を開催しました。講師に元吉本興業伝説のマネージャーの大谷由里子氏をお招きし、「ココロの元気」のつくり方・聞く力、聞き出す力を高めよう!と題して、約400名の方に受講していただきました。

聴衆参加型の楽しく笑いのある中にも、子どもとの接し方に気づきの多い内容でした。受講後の皆さんの笑顔が印象的でした。ご協力ありがとうございました。



7/2 会員交流キンボール大会

会員交流委員長 山田雄一

7月2日(土)に、白山郷公園体育館でキンボール大会が開催されました。100名近い参加者で、白熱したゲームが展開されました。チーム分けは、交流を目的としていますので、学校別ではなくパソコンを駆使してランダムに選びました。結果、非常に各チームに連帯感が生まれ、良い交流になつたと自負しております。各賞品は木村会長の味噌、車多副会長の日本酒ということで、表彰式も非常に盛り上りました。表彰式の前の昼食タイムで、僕が段取りしたおにぎり弁当は美味しかったとは思いますが、すっかり箸の用意を忘れていました。この場を借りてお詫びします…。



3月 5日 市P連だより「白山」第13号発行

家庭教育研修会

ホンネで語ろう!親たちの井戸端会議

レッツホールつるぎ

70名参加

10日

家庭教育研修会

ホンネで語ろう!親たちの井戸端会議

レッツホールつるぎ

70名参加

・常任委員会
家庭教育委員会

・役員会
会員交流委員会
研修委員会
役員選考委員会

白山市の小中学校の 平成23年度のとりくみを 紹介します



② 東明小学校

とうめいまつり開催

「とうめいまつり」は、子どもたちと保護者の皆さん、そして地域の方々が触れ合い、絆を深めるPTA行事で毎年開催しています。子どもたちが楽しめる様々な体験コーナーを企画・準備します。今年は400名ほどの参加がありました。各体験コーナーではおとなも子どもも関係なく、元気いっぱいの笑顔を見ることができます。



① 松任小学校

「あいさつ運動」

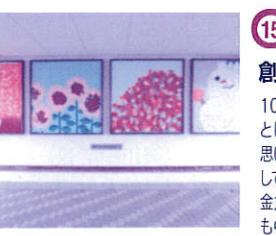
松任小学校では、PTAと児童で、あいさつ運動を行っています。はじめは毎月1日だけ行っておりましたが、今は、毎日行っています。元気にあいさつする子もいれば元気のない子もいますが、この毎日行う環境こそが、子どもたちの人間形成に良い影響を及ぼすはずと願っています。



⑯ 明光小学校

停止線ベンキ塗り活動

毎年5月、補導委員会を中心に校区内の停止線ベンキ塗りを行っています。その地区に住む保護者が、危険箇所を事前に予知し活動するため、地域に根付いた活動になっています。この活動を通して、交通安全の意識が高まり交通事故のない社会になればと願っています。



⑮ 広陽小学校

創立30周年記念事業

10月23日に創立30周年記念式典が行われました。記念事業として全校生徒の手形の入った「手形アート」、また校旗兵衛への思いを歌にした「七カ水誕生物語」を村本平順さんに作詞・作曲してもらい全校生徒で歌いました。記念講演では、本校卒業生の金丸さん(北陸オリンピック柔道代表)に実演を交えた講演をしてもらい夢を持ち、がんばることの大切さを話してもらいました。



④ 旭丘小学校

汗、笑顔、田んぼ作業から

私たち旭丘PTAは、田植えから餅つきまで一貫した作業を行っています。目的は、地域の小さな子どもから年配者までが一緒に一つの事を割りあけていくことです。この地域にしかない田んぼ作業、今後も大切にしていきたいです。なぜなら、みんなで汗をかき、みんなの笑顔を見たいからです。



⑤ 蕪城小学校

創立50周年を迎えて

今年度、蕪城小学校は、「感じよう50年の歴史 育もう豊かな心～光輝く子どもたちの明日のために～」のスローガンのもと、創立50周年を迎える。昭和37年の誕生から現在までの歴史を、教職員やPTAはもとより地域の皆様のご協力を得て、記念誌の発行という形で振り返るとともに、記念式典や祝賀会を盛大に開催することができました。



⑯ 鳥越小学校

ノーテレビデー・親子読書の日

鳥越小学校は、今年度、木をふんだんに使った暖かみのある新校舎が完成しました。育友会では、親子のふれあいを大切にし、読書習慣を確立すること等をねらいとして毎月第1曜日を「ノーテレビデー」、23日を『親子読書の日』としました。次年度以降も少しでも各家庭に浸透するよう活動を続けていきたいと思っています。



⑰ 白峰小学校

夏休み親子白山登山

本校では年に一度、全校児童親子で白山登山(一泊)を行います。今年度がその実施の年でしたが、悪天候のために残念ながら今回は中止となっていました。次回開催の三年後と言わず、来年にもリベンジしたいところです。地元の名所に出向くというのは本当に大切なことなので今後も継続していく予定です。(写真は前回実施のものです)



⑥ 千代野小学校

伝統行事「はり絵の会」

千代野小学校開校以来続いている「はり絵の会」が今年も行われました。6年生の班長を中心に行なわれる場面を選び、縦割り班で協力して模造紙一枚分のはり絵を完成させました。各班での役割分担がしっかりとされているので、でき上がった時はみんな達成感があり満足そうな笑顔を見せてくれました。縦割り班の絆も深まりました。



⑦ 松陽小学校

県P連発表会をひり返って

私たちの23年度は、常に秋の発表会を念頭に置いての活動でした。直前の2週間、リハを繰り返した中のじりじり緊迫した雰囲気は今では忘れられない良き思い出です。「チームワーク今まで何なく使っていたこの言葉を今回ほど深く感じた事はありません。貴重な体験をさせて頂いた事に、そしてご協力頂いた全ての方に心より感謝申し上げます。



⑯ 松任中学校

松中PTA愛校ボランティア活動

松任中学校PTAでは、毎年「家族で生き方を考えよう」の一環として愛校ボランティア活動を実施しています。約400名の参加がありました。作業後の語らいでは冷たい素麺を食べながら充実した時を過ごしました。約2時間、達成感や充実感を味わうことが出来たようです。今後もPTA主催で続けていきたいです。



㉑ 北星中学校

給食、美味しい!

本校PTAでは毎年6月に、日頃子どもたちがどのような給食を食べているのか、保護者の方々に実際に食べていただきため、給食試食会を実施しています。今年は子どもの食生活について考えていただく機会とするため栄養士の方に講演もしていただきました。65名のお父さんお母さんに参加していただき、給食、講演ともに、とても好評でした。



⑧ 石川小学校

読み聞かせの会

学年修習部の活動として、年間3回「読み聞かせ」を行っています。学校の読書週間に合わせて、保護者から希望者を募り、朝の学習時間に全教室で行なって、それぞれが選んだ本を読みます。参加者から、「子どもたちが真剣に聞き入ってくれてよかったです!」「親子で本についての会話をがんばんだ」という声が寄せられました。



⑨ 松南小学校

松南まつりを通した地域交流

1~4年生は地域の方々とふれあいを深め、読み聞かせ、剣崎なんばの学習、揚げない体験、俳句の吟行等に取りました。5年生はサーキュラーアイデアや地元農家から提供頂いた野菜の販売に取り組み、地産地消の意識を高めました。6年生は5年生が収穫したお米を、親子で餅つき、つきたお餅を皆さんにふるまうことができました。このように、地域に密着したPTA活動を通して、会員相互、地域及び届け代員との交流・連携を深めています。



㉒ 光野中学校

創立30周年記念対談

9月の式典に先立ち、創立記念日である6月15日に企画実現しました。写真にお名前のある8名に参加頂きました。初代校長古川一崇先生の願いであった「明るくあいさつする」「紙くずつ落ちていない」学校が、三十年後の本校で実現していることを参加者の皆さんで喜び合うことができました。対談は記念誌にまとめました。



㉓ 笠間中学校

創立60周年記念・講演会

本校では今年、創立60周年を迎えました。記念式典アトラクションでは、吹奏楽部演奏や第2学年の総合的な学習「土の子講座」から太鼓演奏を披露しました。式典後には本校卒業生でもある金沢医科大学医学部の勝田省吾先生による「夢と努力が未来を創る」と題する記念講演がおこなわれました。



⑩ 漢小学校

石巻の漢小に届け!みんなの想い!!

昨年の3月11日、東日本を襲った災害は、海の近くに住む私たちは他人事とは思えないものでした。被災地の事を調べてくうちに石巻市に同じ名前の学校があることを知り、同じ「みなとっこ」として助け合いたい、募金を呼びかけ、児童・保護者が心を込めて折った千羽鶴と一緒に石巻市へ送りました。



⑪ 美川小学校

イメージキャラクター大募集!!

2年目を迎えた新校舎。地域の方々や児童たちにより一層の親しみと愛着を持ってもらえるように、イメージキャラクターの募集・製作を行いました。予想を超える応募作の中、審査を重ね、各賞を選出しました。最優秀作品を題材に着ぐるみと記念品を作製し、オータムフェスティバルにて表彰式を行い着ぐるみデビューしました。



㉔ 美川中学校

交流座談会「井戸端クラブ」

保護者と教職員との信頼関係を深め、思春期を迎える子どもたちに対する接し方や、家庭や学校での問題や悩み事を共有し、子どもたちが明るく楽しい学校生活を送れるよう話し合える場所として「井戸端クラブ」を立ち上げました。毎回テーマを設け、学習指導や子どもたちの学校での現況を聞き意見交換をしました。とても有意義でした。



㉕ 鶴来中学校

グリーンカーテンで育む鶴中親子の絆

鶴来中学校では、自然環境興味を持ち、エコなどりくみを体験しようと、ゴーヤ等を植えてグリーンカーテンを作りました。夏休みや土日にも、生徒・保護者・学校の協力のもとに校内の水まきを分担しました。緑の陰の涼しさを実感し、省エネの知識を身につけると共に、協力することの大切さを学んだ暑い夏でした。



㉖ 蝶屋小学校

蝶屋子フェスタ

毎年恒例の「蝶屋子フェスタ」児童・学校・地域がひとつになりみんなで遊び・みんなで語り・みんなで学ぼうをテーマに開催しています。模擬店や創作ゲームなど子どもから大人まで楽しめる内容です。中でも、蝶まる焼きは人気メニューです。働く車コーナーでは消防車やパトカー、白バイなども展示されます。



㉗ 朝日小学校

東日本大震災から学ぶこと

運営委員会の5、6年生を中心東日本大震災についての記事を集め、調べたことを新聞にまとめました。全校児童に震災のことを詳しく知つてもらい、「今、私たちに何ができるのか」「これから、どうすればいいのか」を考えもらいました。そして、被災者の方々の苦労を思いやる気持ちをしっかり持つていただきたいと思います。



㉘ 北辰中学校

家庭教育学級「被災地レポート」

6月8日開催の家庭教育学級は、石川県救助犬協会連合会会長の松平博之氏をお招きし、東日本大震災における活動について講演いただきました。震災翌日、災害救助犬を連れ現地入りしながら本部の体制が整わず撤退。4月には瓦礫の下に埋もれるご遺体の搜索。被災地の様子をお聞きし、あらためて被害の大きさを痛感しました。



㉙ 鳥越中学校

教育講演会

文化庁の優れた舞台芸術の公演を兼ねて教育講演会を実施しました。観世流の梅若研会による能「安達原」は、旅の山伏がばあさんの住むあら屋に訪れた物語で、鬼女に変身するばあさんの迫力に会場は、はりつけめの雰囲気に包まれました。能面の表情やはじ方の音楽に、生徒や保護者は、かたずを飲んで見守っていました。みんなで安達原の謡にも挑戦しました。

平成23年度表彰

白山市PTA連合会功労者表彰

西田 勉 (市P連)	杉田 春海 (白峰小学校)
安井 健一 (東明小学校)	加藤 正人 (美川中学校)
宮崎 伸二 (東明小学校)	田原 恵子 (鳥越中学校)
三木 知邦 (北陽小学校)	中條 敏江 (教頭会)
田中 祐治 (明光小学校)	石黒 一夫 (教頭会)
田形 充 (広陽小学校)	

平成23年度 白山市PTA連合会総会



石川県PTA連合会会長表彰

〈優良PTA〉	〈功労者〉
・北陽小学校育友会	・西田 勉 (市P連)
・松任中学校PTA	・田中 祐治 (明光小学校)
・笠間中学校PTA	

優良PTA石川県教育委員会表彰

・松陽小学校PTA

石川県PTA広報紙コンクール優良賞 全国小中学校PTA広報紙コンクール奨励賞

・松任小学校PTA

編集後記

昨年の三月、世界中を震撼させる東日本大震災が発生しました。震災により、たくさんの子どもたちの尊い命が奪われ、今も不自由な暮らしを課せられている子どもたちがたくさんいます。

そのような状況の中で、市P連だよりとして掲載する内容は、これまでと同様の内容でよいものなのか考えさせられました。しかし、白山市では、家族や友達、学校が普通に存在する、この“普通”的”のありがたみに感謝し、市P連の活動を振り返る内容にしました。

最後になりましたが、各学校の皆様には原稿および写真等の依頼にご協力いただき誠にありがとうございました。

(広報委員長 上田篤)

広報委員

委員長	上田 篤	
副委員長	高山 繁樹	
委員	川本 務	志茂 弘美
	村田 公子	前川 秀樹
	加藤 秀正	松本 照男

平成23年3月11日発生 東日本大震災の震災救援事業へのご協力ありがとうございます

① 義援金募金活動

白山市内小中学校PTA・育友会・育成会の皆さまのご協力により、総額2,901,972円の義援金が寄せられました。心より御礼申し上げます。この義援金は、石川県PTA連合会を通じ、石川県に避難してきた児童生徒に対しての見舞金として、また被害を受けた子どもを中心とする教育関係の支援に使われます。

② ホームステイによる就学支援

被災した児童生徒受け入れを目的にホストファミリーを募集したところ、県内各地から402名(白山市は49名)の方から応募がありました。被災地への周知活動の問題もあり、現時点では実際の受け入れには至っておりませんが、多くの方の温かい心に感謝の気持ちでいっぱいです。

③ 夏休み中の短期ホームステイ (7月27日(水)~8月1日(月))

被災した福島県、宮城県の児童生徒79名を県P連が招待し、5泊6日の日程でサマー・ホームステイが行われました。白山市では10名の方がホストファミリーとして受け入れをしてくださいました。また白嶺小中学校の子どもたちとの交流もあり、夏休みの楽しい思い出をつくりました。

サマー・ホームステイの受け入れをして

北田 朋幸 (美川中学校育友会会長)

ホームステイの受け入れは初めてでしたが、家族全員一致で申し込みました。福島県から来た子どもは、小3の女の子と小1の男の子の姉弟でした。2泊3日という短い時間の間に、放射能を気にせず外で思いっきり遊ばせたい。美味しいものを一杯食べさせたい。プール、カエル捕り、畑の収穫、花火、昆虫館、丘陵公園など実際に喜んでもらえたかはわかりませんが、いつの間にか本当の家族の様に普通に接していました。子どもたちの無邪気な笑顔と笑い声にこちらの方が逆に勇気づけられていました。

別れが寂しく、まだ余震の続く福島へ帰す事が不安で心配でした。今でも連絡は取り合っていますが、現在も放射能や余震に悩んでいる状況だそうです。一日も早く安全な環境になる事を切に願っています。またこの様な機会があれば、是非参加したいと思います。

